

水道施設耐震工法指針・解説改訂 2022年版

改訂の主なポイント

要求性能^{の定義}

水道施設が地震に対して備えるべき要件として、使用性・復旧性・安全性の3つの要求性能を定義し、施設毎に限界状態を設定しました。

危機耐性^{の導入}

水道施設に重大な損傷が発生した場合でも、水道システム全体が危機的な状況に至る可能性を小さくする危機耐性の概念を導入しました。

性能規定^{型設計の徹底}

地震時に各々の水道施設が保持すべき要求性能を確保できるよう、性能規定型設計を軸とした指針としました。

合理的な解析手法^{の選定}

水道施設の構造・地盤条件に応じ、動的解析や非線形解析等の様々な解析手法から選定できるよう、選定フローを作成しました。

～よりわかりやすく使いやすい指針へ～

- 58項目の詳細な解説（参考資料編）
- 設計事例の大幅増強（30事例）
- 97年版・09年版をDVD収録

価 格：24,750円
会員価格：19,800円
(税込・送料別)
(本編・参考資料編・設計事例編
(DVD収録)：3巻セット)



<http://www.jwwa.or.jp/syuppan/hakkou.html>

<購入に関する問い合わせ>

日本水道協会図書販売担当：株式会社協友

TEL：03-3264-2826

FAX：03-5210-2216

<内容に関する問い合わせ>

公益社団法人日本水道協会 工務部技術課

E-mail：gijutsu@jwwa.or.jp TEL：03-3264-2496